

宮古地区広域行政組合広報

平成30年7月15日発行
第8号
宮古地区広域行政組合
事務局総務課
宮古市千徳 14-121-5
電話 0193-64-2011

広域市町村消防演習



山田町



岩泉町



田野畑村

目次

- 2 平成30年度に実施する主な事業
- 3 宮古地区広域行政組合職員の募集
- 4～5 宮古地区広域行政組合議会議員紹介
事務局施設課からのお知らせ
- 6 し尿処理施設基幹的設備改良工事が完了しました
- 7 山田消防署が完成しました
- 8 消防車両紹介

平成30年度に実施する主な事業

平成30年度の組合一般会計当初予算の総額は、29億2,582万7千円。

前年度当初予算と比較し、し尿処理施設の改良事業が完了したことなどから、4億8,541万5千円（14.2%）の減額です。

平成30年度宮古地区広域行政組合一般会計当初予算

【歳入】

（単位：千円、%）

款	H30予算	構成比	対前年度増減額
1 分担金及び負担金	2,830,047	96.7	△402,364
宮古市	1,644,733	56.2	△276,974
山田町	606,731	20.7	△15,089
岩泉町	411,306	14.1	△76,844
田野畑村	167,277	5.7	△33,457
2 使用料及び手数料	55,185	1.9	△321
3 国庫支出金	474	-	△84,404
4 県支出金	9,248	0.3	△8,394
5 財産収入	361	-	0
6 繰越金	1	-	0
7 諸収入	30,511	1.1	10,068
歳入合計	2,925,827	100.0	△485,415

【歳出】

（単位：千円、%）

款	H30予算	構成比	対前年度増減額
1 議会費	2,423	0.1	△98
2 総務費	85,370	2.9	△1,652
3 衛生費	890,111	30.4	△426,364
4 消防費	1,909,337	65.3	△41,827
5 災害復旧費	2	-	△15,443
6 公債費	36,584	1.2	△31
7 予備費	2,000	0.1	0
歳出合計	2,925,827	100.0	△485,415

議会事業 2,423千円

宮古地区広域行政組合議会の開催、議員報酬、研修等の経費です。

一般管理事業 84,950千円

財務会計システム等の運用など事務局の管理運営に要する経費です。

清掃総務事業 156,562千円

山田町、岩泉町及び田野畑村のごみ収集運搬委託等に要する経費です。主な内訳は次のとおりです。

山田町地域ごみ収集運搬委託料 64,966千円

岩泉町地域ごみ収集運搬委託料 70,080千円

田野畑村地域ごみ収集運搬委託料 21,330千円

ごみ焼却施設事業 316,323千円

清掃センターの管理運営に要する経費です。

埋立処分地施設事業 117,868千円

最終処分場の管理運営に要する経費です。

し尿処理施設事業 195,574千円

衛生処理センター及び第2衛生処理場の管理運営に要する経費です。

汚泥混焼施設事業 13,376千円

下水処理に伴い発生した汚泥を焼却する施設の管理運営に要する経費です。

リサイクル施設事業 88,098千円

リサイクル施設の管理運営に要する経費です。

災害ごみ処理事業 2,300千円

平成28年台風第10号で発生した災害ごみの処理に要する経費です。

常備消防事業 1,712,517千円

消防職員の人件費を始めとした火災予防、警防、救急、救助業務等に要する経費です。

消防施設事業 196,820千円

消防施設の整備及び車両購入に要する経費です。

宮古地区広域行政組合職員の募集

【募集職種／採用予定人数／受験資格】

●消防職員

初級消防／7名程度

受験資格

平成5年4月2日以降に生まれた人で、高校卒業以上の学歴を有する人（卒業見込みも含む）。

消防職員として職務遂行に必要な身体、体力を有する健康な人。

●事務局技術職員

初級機械／1名程度

受験資格

昭和63年4月2日以降に生まれた人で、高校卒業以上の学歴を有する人（卒業見込みも含む）。※ただし、次のいずれかに該当する人は受験できません。

（消防職員、事務局技術職員共通）

■日本国籍を有しない人

■成年被後見人または被保佐人

■禁固刑に処せられ、その執行を終わるまで、またはその執行を受けることがなくなるまでの人

■宮古地区広域行政組合職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から二年を経過しない人

■日本国憲法またはその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

●試験日／場所

■第一次試験＝9月16日（日）

午前9時30分受付、午前10時開始
会場／宮古市立第一中学校

■最終試験＝10月 会場／市民総合体育館

●試験の内容

【消防職員】

■第一次試験＝教養試験、作文試験、消防適性検査

■最終試験＝人物試験（個別面接）、身体検査（健康診断書を提出）、体力検査

【事務局技術職員】

■第一次試験＝教養試験、作文試験、専門試験

■最終試験＝人物試験（個別面接）、身体検査（健康診断書を提出）

●受験申込用紙の配布

7月17日（火）から次の場所で配布しているほか、消防本部、事務局ホームページからダウンロードできます。

【消防職員】

消防本部、宮古・山田・岩泉消防署
田老・田野畑・新里・川井分署

Web(<http://www.fire.miyako.iwate.jp>)

郵便請求の場合は、封筒の表に「受験願書希望」と赤字で明記し、120円切手を貼ったA4版返信用封筒（住所、氏名を明記）を同封して、宮古地区広域行政組合消防本部総務課職員係まで請求してください。

【事務局技術職員】

宮古地区広域行政組合事務局総務課、宮古市役所3階総務課、田老・新里・川井総合事務所1階窓口、山田町、岩泉町、田野畑村各役場総務担当課

Web(<http://www.miyako-kouiki.jp>)

郵便請求の場合は、封筒の表に「受験願書希望」と赤字で明記し、120円切手を貼ったA4版返信用封筒（住所、氏名を明記）を同封して、宮古地区広域行政組合事務局総務課庶務係まで請求してください。

●受付期間

7月17日（火）午前8時30分から8月10日（金）午後5時15分（土曜日、日曜日を除く。）持参、郵送ともに8月10日（金）午後5時15分必着。

●成績順位の通知

試験の結果不合格になった人で、希望者には試験の得点と順位をお知らせいたしません。

●申し込み・問い合わせ

【消防職員】

宮古地区広域行政組合消防本部総務課職員係
〒027-0072 宮古市五月町2-1
TEL 0193-71-1193

【事務局技術職員】

宮古地区広域行政組合事務局総務課庶務係
〒027-0058 宮古市千徳14-121-5
TEL 0193-64-2011

宮古地区広域行政組合議会議員紹介

組合議員の定数は13人で構成市町村議会から選出されます。選出される議員の人数は、宮古市5人、山田町3人、岩泉町3人、田野畑村2人です。

議員の任期は、構成市町村のそれぞれの議会議員の任期によります。

平成30年4月、宮古市議会選出議員の任期満了に伴い5人の議員に変更がありました。構成市町村の選出議員は下記のとおりです。

議長	藤原	光昭	(宮古市)
副議長	尾形	英明	(山田町)
議員	合砂	丈司	(岩泉町)
議員	木村	誠	(宮古市)
議員	八重樫	龍介	(岩泉町)
議員	黒沢	一成	(山田町)
議員	伊藤	清	(宮古市)
議員	高橋	秀正	(宮古市)
議員	畠山	昌典	(岩泉町)
議員	畠山	拓雄	(田野畑村)
議員	落合	久三	(宮古市)
議員	阿部	吉衛	(山田町)
議員	菊地	大	(田野畑村)

事務局施設課からのお知らせ

フリーマーケットの開催について

家庭で使用しなくなった物品の譲り渡し又は譲り受けを希望する方に施設を開放し、フリーマーケットを開催しています。

出店を希望される方は、開催該当月に申込みください。お住まいの市町村広報や事務局ホームページにも掲載しています。

■日時 5月～10月の各月最終日曜日
午前9時から正午

■場所 みやこ広域リサイクルセンター
(建物内での開催となるため雨天決行となります。)

■参加料 無料

■区画数 28区画(1区画約2メートル四方、先着順。)

■用意するもの 出店場所用シート

■問い合わせ・申し込み

事務局施設課 0193-64-7111



フリーマーケット開催の様子

都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクトに参加しています

2020年に開催される東京オリンピックで使用されるメダルを、使用済小型家電から製作する取り組み「都市鉱山からつくる！みんなのメダルプロジェクト」に参加しています。

宮古広域管内で、平成29年度に回収した使用済小型家電をリサイクルして出来るメダルの個数は、金メダル43個、銀メダル2個、銅メダル736個です。

※金メダル1個に金6g使用

引き続きメダルプロジェクトのほか、希少な金属を回収することを目的に、使用済小型家電を回収しますのでご協力ください。

公共施設に設置してある回収ボックスの利用又はみやこ広域リサイクルセンターに直接(回収ボックスに入りきらないものも含む)持ち込んでください。

●対象品目

携帯電話類、パソコン類、デジタルカメラ類、映像用機器(DVDプレイヤー等)、音響機器(デジタルオーディオ)

レイヤー等)、補助記憶装置、電子書籍端末・電子辞書・電卓、ゲーム機、カー用品(カーナビ、カーステレオデッキ等)

ポスターコンクールの開催について

小学生を対象に、3R・環境保護の推進を目的に、平成30年度ポスターコンクールを開催します。募集内容等は、事務局ホームページに掲載しているほか、各小学校へ案内しています。

締切りは、平成30年11月16日(金)です。

●平成29年度ポスターコンクール表彰

28点の応募があった中から次のみなさまが最優秀賞・優秀賞へ入選されました。

入賞者には、平成29年12月24日に管理者宮古市長から表彰状と記念品が授与されました。

- ・最優秀賞 中学年の部
4学年 伊藤 心美さん(重茂小学校)
- ・最優秀賞 高学年の部
6学年 中沢 光一さん(高浜小学校)
- ・優秀賞 中学年の部
4学年 平山 凜さん(高浜小学校)
- ・優秀賞 高学年の部
6学年 阿部 暢輝さん(高浜小学校)

受賞時の学年を掲載しています。



し尿の汲取りについて

し尿の汲取りは、お住いの地域の許可業者に依頼をしてください。

お盆、年末などの前は、汲取り依頼が集中

します。ので、早めの連絡を心がけましょう。

●し尿の汲取り料金

180ℓまで1,161円、180ℓを超えた場合、18ℓごとに116円10銭加算。

グラウンド(野球場)及びテニスコートの利用再開について

施設の工事などで休止していたグラウンドとテニスコートの利用を再開しています。

■利用料 無料

■利用時間 午前5時～午後7時

■申込方法 電話などにより施設の利用状況を確認後、申請書を提出してください。

※申請書は、事務局ホームページからダウンロードするか、事務局で配布しています。

※申請書は、利用日の7日前までに提出してください。

■問い合わせ・申し込み

事務局施設課 0193-64-7111



し尿処理施設基幹的設備改良工事が完了しました



宮古地区広域行政組合では、老朽化が進行していたし尿処理施設を、地域のし尿や浄化槽汚泥を安定的かつ継続的に適正処理するために、平成28年6月から基幹的設備改良工事に着工し、平成30年3月に完成しました。

新しくなった施設においてもこれまで同様、管理・運営に万全を期し、地域の生活環境の保全と快適な住民生活に寄与する安全で安心な施設となるよう努めて参ります。

工事の概要

- 水槽の防食等
- CO₂削減効果(排出量3%以上の削減を目的)のある機器・装置への更新等

＜改良した主な設備＞

- 受入、貯留設備
- 生物処理設備
- 高度処理設備
- 汚泥処理設備
- 電気、計装設備
- 中継貯留槽

【放流水の水質】

PH 水素イオン濃度 5.8～8.6	BOD 生物化学的酸素要求量 10mg/l以下
COD 化学的酸素要求量 30mg/l以下	SS 浮遊物質 10mg/l以下
T-N 全窒素 10mg/l以下	T-P 全リン 1mg/l以下
色度 30度以下	大腸菌群数 3,000個/ml以下

【事業費 / 施設概要】

事業費	宮古衛生処理センター (施工:昭和63年11月) 2,679,470千円
	第二衛生処理場 (施工:平成11年3月) 1,867,140千円
	基幹的設備改良工事 (施工:平成30年3月) 1,090,800千円
処理方式	標準脱窒素処理方式
敷地面積	約3,400㎡
所在地	岩手県宮古市千徳第14地割121番地5・121番地2

救急現場での多言語対応 ～「救急ボイストラ」を使ったコミュニケーション～

2019年にラグビーワールドカップ、2020年には東京オリンピック・パラリンピックの開催を控え、訪日外国人は近年増加傾向にあります。

これを受け総務省消防庁では、救急体制の充実の柱の一つとして「訪日外国人への救急対応」を掲げており、実際の救急現場での円滑なコミュニケーションが求められています。これに対応するコミュニケーションツールの一つとして救急隊用の多言語音声翻訳アプリ「救急ボイストラ」が開発され、全国の消防本部への導入が進められています。

当消防本部では、全ての救急車のタブレット端末にこのアプリをダウンロードし、昨年7月末より運用を開始しています。

このアプリは、救急現場で使用頻度の高い会話内容が「定型文」として登録され、音声と画面に映される文字を使い迅速にコミュニケーションを図ることが可能です。定型文以外についても音声翻訳により日本語文字として表記されることから、聴覚にハンディキャップのある方とのコミュニケーションにも活用できます。

今年6月に宮古・室蘭フェリー航路が開設されたことで交流人口の増加が予想される中、運用開始から間もなく1年を迎える「救急ボイストラ」の使用機会も今後増えることでしょう。



アプリを使用したコミュニケーションの様子

また、今年6月からは電話通訳センターを介した同時通訳による多言語対応を採用入れ、災害通報を処理する当通信指令センターにおける119番受信時や救急隊員が現場で電話通訳センターに通訳依頼をすることで、外国人との円滑なコミュニケーションをとることが可能になりました。

今後も宮古地区に住む、そして訪れる様々な国の方々が安心して救急車を利用できる環境になるよう取組を進めていきます。

【定型文対応言語】

(1)英語(2)中国語(3)韓国語(4)スペイン語(5)フランス語(6)タイ語(7)インドネシア語(8)ベトナム語(9)ミャンマー語(10)台湾華語(11)マレー語(12)ロシア語(13)ドイツ語(14)ネパール語(15)ブラジルポルトガル語(15言語)

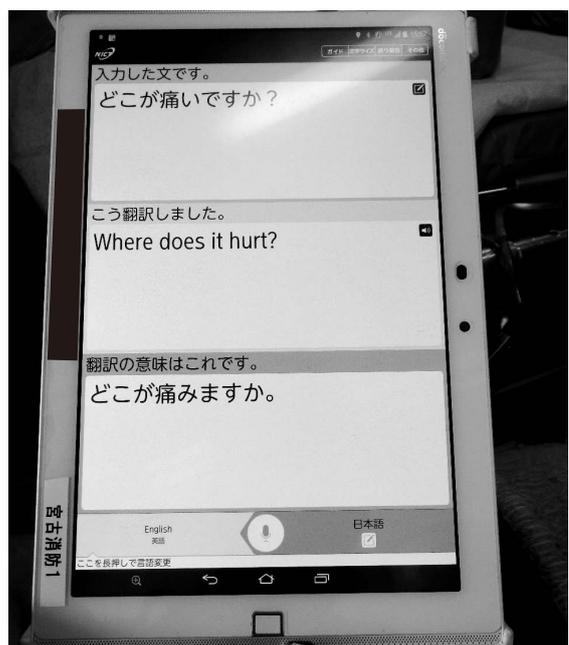
※定型文なしの場合はさらに15言語が使用可能

【外国人登録者数】

宮古地区：282人 岩手県：6,168人

【観光客入込数】

宮古地区：2,776人 岩手県：163,230人
(平成28年「岩手県統計年鑑」より)



タブレット端末でアプリを表示させた様子

山田消防署が完成しました ～災害復旧事業～



東日本大震災により被災した山田消防署が災害復旧事業を活用し、平成30年2月に山田町飯岡地区に完成しました。

新しい山田消防署は、地震等の災害時において、高い耐震性と停電時でも消防活動に必要な庁舎機能を維持できる設備を備えるほか、消防職員、消防団員の訓練や住民を対象とした救急講習などにも利用できます。

また、消防車両を機能的に格納し、安全かつ迅速に災害出動できるよう十分な車庫スペースを確保するとともに、24時間勤務する職員の執務スペースや生活スペースを機能的に配置しました。



大会議室



事務室



車庫

【事業費／施設概要】

総事業費	590,394,960円
敷地面積	6,713.60㎡
庁舎	鉄筋コンクリート造2階建
延床面積	1,406.56㎡
主訓練塔	鉄骨造6階建 高さ19.30m
補助訓練塔	鉄骨造3階建 高さ11.75m

【住所】

〒028-1352
下閉伊郡山田町飯岡第1地割21番地4
TEL 0193-82-3139
FAX 0193-82-3940